

2023年
11月22日(水)
に開催

リソースルーム 勉強会レポート



～ネパールを知り、ネパール語に触れてみよう～

愛知県の在住外国人の数は年々増加傾向にあります。その中でもネパール人は6番目に多く、約1万4千人(*)の方が暮らしています。今回そんなネパールに興味を持っていただくべく、在日24年になるネパール出身の講師から、ネパールの文化や特徴、基本のあいさつなどを学びました！
(*2023年6月末現在)

トウラダール・アスタさん
ってどんなひと？



ネパール出身で1999年に来日し、名城大学の農学博士課程を卒業。10年間東海地方の大学で教員として勤める。2012年にはWomen for Women Nepalを設立し、女性たちが支え合うネットワークをはじめ、日本ネパールの国際交流に貢献。

Women for Women Nepal : www.facebook.com/WFWNepal



▲講師のアスタ氏

講座内容:ネパールについて



▲当日の講義の様子

・ククリと呼ばれる「くの字」型をした特徴的な短剣が有名。日本の刀に匹敵する存在。

・ネパール人が経営するカレー店は全国に8,000店以上ある。

・宗教については、人数の割合で見ると仏教が多いが、密教がまざっている場合もある。影響力があるのはヒンドゥー教。

・ネパールの国花は深紅のラリグラス(しゃくなげ)。山の上に自生し、3～5月に咲く。

◀ ラリグラス(しゃくなげ)

- ・ネパールは識字率が低いため、ラジオ局が多い。大体皆いつもラジオを聴いている。地域や民族の番組が人気。
- ・ネパールは多民族国家。また、「ネパール暦」があり、今は2080年。仏様の誕生日も毎年変わる。
- ・ネパールでも、床に座る生活習慣があることから日本の畳に似た「スクル」がある。日本の畳は、イグサで作るが、スクルという畳は、米を収穫した後の稲で作る。
- ・ネパールには野球がない。サッカー/クリケットはある。
- ・ネパールでは、小学校からネパール語と英語を学び、さらに、自分の母語も学ぶ。



◀ククリ刀



▲カレー



講座内容:言語について

- ・ネパール語はヒンディー語と同じ「デーヴァナーガリー文字」を使用している。
- ・ネパールの人は音に敏感で母音と子音を全部かけて合わせると306個もある。
- ・ネパールには全国で 5,000 以上の日本語学校があり、日本語学習の希望者は日本への留学を希望する方が多い。
- ・すべての日本語の音がネパール語に存在していて、日本語とネパール語は似ている。ネパール人は日本語の発音には困らないが、書くことが難しく感じる。
- ・日本語を習う教科書として有名なのは、今は「みんなの日本語」。昔は「新日本語の基礎」を使っていた。
- ・ネパールには、日本語に似ている名前がたくさんある。
 - ➡ウマ、ニラ、ソバ、サビタ、ゴマなど。
- ・基本のネパール語
 - ➡ナマステ(おはよう/こんにちは/こんばんは/さようなら)
 - ➡ダニヤバード(ありがとう)
 - ➡フンチャ(OK) / フンダイナ(だめ)

ダニヤバード
धन्यवाद।
ありがとう

アスタ氏のことは

ネパール人は日本が好きで来日するネパール人も急増しています。今は円安で働くには良い時ではないですが、それでも、安全で住みやすく、皆がルールを守り基本的な衣食住の心配もない日本が好きです。他国に住んでいるネパール人も一度は日本に住んでみたいと言います。ただ、日本では「外国人」とひとまとめにされがち。「ガイジン」ではなく「ネパール人」として接してほしいと思います。



▲ネパールの物品いろいろ
(講師私物)

◆アスタ氏主催「ネパールスタディ訪問」について

ネパールに関心を持つ日本人を募り、過去11回にわたり、ネパールツアーを行ってきました。12回目を2024年2月(2024年2月22日から3月2日の10日間)から行う予定です。(12月時点で予約受付終了しています)
費用は基本25万円(学割あり)で、ほかにオプションツアーもあります。今後
も行う予定なのでぜひ様子をチェックしてみてください♪

◆参加者の声◆

- ・ネパールの写真や、日本と似ている事や動物を知れておもしろかったです。
- ・距離感を縮めるには、その方の国の言語や文化を学ぶ事が必要だとわかりました。
 - ・ネパールの教育、言語や宗教の状況が理解できて大変良かったです。
- ・イエス、ノーのジェスチャーや文化の違い、共通点などがとても興味深かったです。
 - ・ネパールのことを幅広く知ることができ、興味がわきました。

講師のアスタさん、ご参加いただいた皆様、ありがとうございました!

